

## 休校中の小・中学生の皆さんへ

新型しんがたコロナウイルスの対応たいおうのために、学校がっこうが休みしゅうかんに入すって1週間が過ぎました。

いつまでこんな日々ひびが続つづくのか、不安ふあんに思おもっている人も多おほいことと思います。

この1週間、外そとで小中学生の姿すがたを見かけることがほとんどありませんでした。

感染かんせんを広げないために、「必要ひつようのない外出がいしゅつはしない」ということを一生懸命いっしょうけんめい守まもってくれているのだと思います。皆みなさんのその努力どりょくに感謝かんしゃしています。

家で過いぎす時間じかんが、もうしばらく続つづきます。先生せんせいはそばにいませんが、自分じぶんで工夫くふうして勉強べんきょうをしたり、家いえの人の手伝てつだいをしたりして、時間じょうずを上手つかに使つかってください。しっかり食たべて、よく寝ねることも大切たいせつです。

友だちと会あえない時間ともが続つづいて、友だちの大切たいせつさに気がついた人も多おほいのではないですか？ 一人での勉強べんきょうはつまらない、やっぱりみんなと勉強べんきょうしたほうが楽たのしいと気がついてくれた人もいるでしょう。学校がっこうはみんなで学まなぶから楽たのしい。みんなで遊あそぶから楽たのしい。そんな楽しい学校がっこうの時間ともが戻もどってくるまで、もう少すこしだけ頑がん張りましよう。

最後さいごに皆みなさんにひとつだけ願ねがいがあります。それは、「感染かんせんした人を責せめないでほしい」ということです。私わたしたちが戦たたかっている相手あいては「ウイルス」です。私わたしたちがしなければならぬのは、争あらそったり責せめたりすることではなく、力ちからを合あわせることです。この先さき、皆みなさんのまわりでも感染かんせんする人があるかもしれません。そのようなときは、ともに「ウイルス」と戦たたかう仲間なかまとして、温あたかく励はげまし、支さえになってください。

大人たちも、感染が広がらないためにどうしたらいいのかを<sup>かんが</sup>考える人、お医者<sup>いしや</sup>さんや看護<sup>かんごし</sup>師さん、マスク<sup>つく</sup>を作る人、薬<sup>くすり</sup>を作る人、それを運<sup>はこ</sup>ぶ人、栄養<sup>えいよう</sup>のある、おいしい食<sup>た</sup>物<sup>もの</sup>を作る人、音楽<sup>おんがく</sup>や絵<sup>え</sup>や物語<sup>ものがたり</sup>や漫画<sup>まんが</sup>で他<sup>ほか</sup>の人<sup>ひと</sup>を励<sup>はげ</sup>ます人、それぞれがそれぞれの役<sup>やくめ</sup>目<sup>め</sup>を全<sup>ぜん</sup>力<sup>りき</sup>で果<sup>は</sup>たそうとしています。

皆<sup>みな</sup>さんの笑<sup>えが</sup>顔<sup>お</sup>をまた、学<sup>がく</sup>校<sup>こう</sup>で見<sup>み</sup>られることを楽<sup>たの</sup>しみ<sup>しみ</sup>にしています。少<sup>すこ</sup>し<sup>し</sup>でも早<sup>はや</sup>く「いつもの毎<sup>まい</sup>日<sup>にち</sup>」に戻<sup>もど</sup>せるよう、力<sup>ちから</sup>を合<sup>あ</sup>わ<sup>わ</sup>せてガ<sup>が</sup>ん<sup>ん</sup>ば<sup>ば</sup>りま<sup>ま</sup>しょう。

2020年3月11日

とよおかしちょう  
豊岡市長

なかがい むねはる  
中貝 宗治

とよおかしきょういくちょう  
豊岡市教育長

しま こうじ  
嶋 公治

